



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

# 鹿児島南ロータリークラブ

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ 「イマジン ロータリー」 2022-2023年度 RI第2730地区スローガン 「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」

## 週報

Vol.65 No.24  
令和5年(2023年)  
3月8日

2022-2023年度 クラブのスローガン 「多様性を活かし、ロータリーで楽しもう」

姉妹クラブ: 台湾 高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC ● 宮城県多賀市 多賀城 RC	2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
会長: 池田 京子 会長エレクト: 柳元 尚喜 会長ノミニー: 盛澤 篤司 幹事: 澤野 正幸	2022-2023年度 RI第2730地区ガバナー 山ノ内 文治(鹿児島RC)
水 と 衛 生 月 間	市内グループガバナー補佐 A: 上野 欣一(鹿児島東RC) B: 宮内 秀人(鹿児島北RC)

【事務所】  
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10  
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119  
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp  
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30  
【例会場】サンロイヤルホテル

Rotary 【第3053回例会】外部卓話「地域に貢献する製品開発を目指して」職業奉仕賞受賞者鶴田英人様

### 令和5年3月1日 第3052回例会

[点鐘] [国歌斉唱] [ロータリーソング] 奉仕の理想  
[四つのテスト唱和] 柳元会員  
[2月の出席率] 55.67% 訂正出席率 62.89%

### 記念品贈呈

【3月生誕生記念品贈呈】  
能勢敏郎会員(9日) 中村佐知子会員(19日)  
川窪宏一会員(7日) 終元修一準会員(1日)  
【出席100%記念品贈呈】  
直井圭介会員(RC歴5年)



### 会長の時間

【会長の時間:「水と衛生月間」】

昨日は、鹿児島県内のほとんどの高等学校が卒業式を迎えました。市立鹿児島商業高等学校インターアクト生の一人も卒業で、県外への旅立ちと聞いております。南日本新聞に101校の「生徒代表からのメッセージ」が掲載されておりましたので、主にこの中からインターアクト校17高校を通覧してみると、「感謝」「ありがとう」「絆」「前進」「成長」「出会い」等々の文字があり、コロナ禍の学校生活を送った高校生たちから、新たな旅立ちに向けての「爽やかな青春メッセージ」を感じることでした。

また、2・3月は企業や官公庁等で働く人にとって、人事異動のシーズンでもあります。皆様ご承知のとおり、本クラブにおいても、大八木会員、原田会員、久見瀬会員のお三方が県外(東京・大阪・沖縄)へのご栄転となり、誠に残念ですが、本クラブを退会なさいます。高い処から恐縮でございますが、ご挨拶申し上げます。「ご栄転おめでとうございます。奉仕活動や親睦活動への取組など、誠にお世話になりました。今後のご健康とご活躍を心よりお祈りいたします。ありがとうございました。」

さて、今月は「水と衛生月間」です。かつて、鹿児島は8・6水害(1993年)を経験しました。そのときに水の怖さと生活用水としてのありがたみを強く感じながらも、時が経つにつれて薄れてきているように思います。水は人が

生きていく上で、欠かすことのできない、まさに「命の源」です。ごく普通に水道の蛇口をひねれば安全な水を得られる日本では、そのありがたさを忘れがちです。世界の国々を見るといかに恵まれているのかがわかります。

日本の水道水が安全性を確立・保持できているのは、1957年に制定された「水道法」により、厳しく水質管理がされているためです。厳しい水質管理ゆえに塩素などの課題はあるものの、安全性を保持していることとなります。学校では必ず毎日、養護教諭等が水道水の水質検査を行い、確認・記録します。また、学校薬剤師も定期的に検査を実施する体制が確立しています。子どもたちの安全を守るための一環でもあるからです。

国土交通省の報告(2021年6月)によると「水道の水をそのまま飲める国」はフィンランド、ノルウェー、スウェーデン、ニュージーランド、アイスランド、オランダ、セルビアなど日本を含む12か国です。皆様方も海外に行かれると、つくづく日本の水道インフラ整備のありがたさを感じられるのではないのでしょうか。かつて、マレーシアのペナン島にカヌー関連の国際交流に同行させていただきました折、水道庁長官のホームパーティーに招待されました。この時、水は大変貴重であり、水道庁長官は高い地位にあると伺いました。水との関連で、久しぶりに当時の交流を、懐かしく思い出しました。

また、「水」といえば、私が最も印象深い方はアフガニスタンで人道支援を続け、活動中に銃撃されてお亡くなりになったベシヤワール会の中村哲医師です。医療支援をする中、アフガニスタンに必要なのはお金や武力ではなく「水」だと気付かれ、自ら水路づくりをなさいました。

今月、あらためて「水と衛生」について、考えてみたいと思います。4月22日実施予定の「ロータリー奉仕デー」も水と関連しますので、ご参加をよろしく願いいたします。

### 会務報告

- ①4/15~16RYLA のチラシが届きましたのでお配りしています。
- ②4/5に城山ホテル鹿児島で「女性の集い」が開催されます。男性会員、奥様方の参加もできますので、事務局へお知らせください。
- ③ガバナー事務所より、「トルコ・シリア大地震」の義援金のお願いが届きました。募金箱を用意していますのでよろしく願いいたします。
- ④財団室 NEWS、バギオだよりが届きました。